

株式会社 眞人

ベンチャー企業

■ 2006年を振り返って

18年3月、石膏ボード再資源化研究発表から始まりまして、昨年は弊社にとりまして多大な1年となりました。長崎県元気ベンチャー創出事業への採択を頂きましたことは、新規事業の扉が開いた1歩だと思えます。眞人に携わっていただきました皆様に、心より感謝いたします。

■ 2007年の抱負

今年度の抱負としては、1月にベンチャーフェア JAPAN2007と福岡ベンチャーマーケットに出展が



▲中性固化材施行現場写真



▲疎水化固液分離剤

電 話 0957-48-1022
 F A X 0957-48-1835
 U R L www://masato-kensetsu.com
 資 本 金 3,200万円
 従 業 員 数 20名(パート含む)
 事 業 内 容 産業廃棄物処分業、リサイクル事業
 土木工事業、解体工事業

ごみよもう一度、
生まれかわって!!

代表取締役 山本 芳弘

決定しています。廃石膏ボードの処分については18年6月1日付けで環境省通知により安定型処分場から管理型処分場への処理に変更になりました。その結果、リサイクル事業を確立している弊社にとりましては追い風になります。また、2013年には廃石膏ボードの総排出量が200万トンと見込まれており、今後も安定的に原料の調達が可能で、弊社プラントにて焼成することにより、中性固化材として環境に無害、安全かつ安心のできる中性固化材(エコパ)として多くの需要が見込まれています。

今後の取り組みとして、生産プラントの整備をおこないエコパの生産量増強と品質管理のシステム化に力を入れること、大型プラントの受注体制の整備をおこない廃石膏リサイクル事業所を全国に7ヶ所程度設置し、製造コンサルを中心にエコパの販売に力を入れていく予定です。

また、長崎大学、群馬大学、島根大学や研究機関との共同研究をおこなっていきながら、広告や展示会などに積極的に参加し、弊社製品の認知度向上に努めたいと考えております。

安全性を重視し、中性固化材としての優位性を確保していくことが地球の環境保全への一助となると考えております。

今後も弊社の製品で、社会貢献できますよう社員一丸となって努力して参ります。

